### 報 告 事 項 - 2

## 石巻市都市再生整備計画について

(1)	石巻市における都市再生整備計画について・・・・・・・	資料1
(2)	都市再生整備計画について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料2
(3)	都市再生整備計画(石巻かわまちエリア)における 具体的な取組について・・・・・・・・・・・・・・・ 石巻かわまちエリアマネジメント検討会資料抜粋	資料3
(4)	都市再生整備計画(石巻かわまちエリア)について・・・	資料4
(5)	地区概要シートについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料 5
(6)	石巻駅前広場バリアフリー計画について・・・・・・・	資料 6

# 報告事項2(1)石巻市における都市再生整備計画について

中心市街地における課題

川沿いエリアでは、河川堤防と水辺を活かした「かわまちづくり」により賑わいが生まれてきており、その賑わいを「どのようにしてまちなか全体へ拡大しているか」が課題となっている。



都市計画マスタープラン(令和4年4月改定)

まちづくりの基本理念(全体)

優良なストックを保全・活用しつつ、<mark>都市の低コスト化</mark>を念頭に、コンパクトでネットワーク化された都市構造を目指す。

- ■都市計画マスタープランにおける中心市街地の位置づけ ○将来都市構造
- (1) まちの拠点 (都市マスP.64)
  - 1)都市核拠点

JR石巻駅周辺を含む既成中心市街地を都市核拠点と位置づけ、 公共交通の結節点としての機能に加え、行政サービス及び商業業務 機能、居住機能など、多様な機能をコンパクトに集積し、さらには 水辺の空気感の中で時を楽しむ・人が集まり交流する、<u>歩いて楽しいまち</u>とするため、石巻の顔として再活性化を目指します。

#### ○土地利用の方針

- (1) 住宅地 (都市マスP.73)
- ◆まちなか住宅地

多様な都市機能を集積し、<u>公共交通等と連携した快適に歩いて暮らせ</u>る住宅地を形成

- (2) 商業・業務地(都市マスP.75)
- ◆まちなか商業・業務地 中心市街地のうち<u>「かわまちエリア」を交流人口の創出拠点</u>と位置 づけ、<u>まちの顔として賑わいを創出</u>し、住民や観光客の交流促進を契 機に活性化を図ります。

課題の解決や将来目標を実現するための取組の一つとして

「石巻かわまちエリア都市再生整備計画(まちなかウォーカブル推進事業)」の実施

# 都市再生整備計画 (旧まちづくり交付金) 関連事業とは

○都市再生整備計画は、都市再生特別措置法に基づき、都市の再生に必要な公共公益施設の整備等を重点的に実施すべき土地の 区域を対象として、市町村が作成することができる。

#### 基幹事業 (28種類)

基盤整備

- ·道路·公園·河川·下水道
- ·区画整理事業 · 再開発事業
- •地域生活基盤施設
- ·高質空間形成施設

施設整備

- ·高次都市施設 ·誘導施設
- ·既存建造物活用事業
- ・エリア価値向上整備事業
- •滞在環境整備事業

※事業により選択できない基幹事業あり

#### 提案事業(3種類)

基幹事業に

- ·事業活用調査
- ・まちづくり活動推進事業
- 関連するソフト事業
- ·地域創造支援事業

※提案事業のみの実施は不可

#### 居住誘導促進事業(都市構造再編集中支援事業のみ)

官民連携まちづくりの取組(協定制度等)



都市再生整備計画関連事業による国からの予算支援

#### 都市再牛整備計画に基づき実施するまちづくりのイメージ

- にぎわいと活力のあるまちづくり
- ・ウォーカブルなまちづくり
- ・少子高齢化に対応したまちづくり
- 観光資源を活かしたまちづくり
- 環境に配慮したまちづくり

- ・災害に対して強靱なまちづくり
- 復興まちづくり
- ・公共交通を活かしたまちづくり
- 健康・医療・福祉のまちづくり
- ・歴史・文化に配慮したまちづくり

- 官民連携のまちづくり
- ・先進的技術を活用したまちづくり
- 既存ストックを活用したまちづくり
- ・身近なエリアの価値向上に資するまちづくり
- ・エリアマネジメントによるまちづくり

# 都市再生整備計画関連事業で実施できる事業 (主なもの)

○ 都市再生整備計画 (旧まちづくり交付金) 関連事業は、様々な政策目的に応じて、事業メニューを選択することが出来ます。



~かわまちエリマネ検討会の資料より抜粋~

# 都市再生整備計画 (石巻かわまちエリア) について

令和4年6月29日(水)15:00~ @かわべい

# 中心市街地における現状と課題について

#### ○震災後のかわまちエリアにおける取組等

- かわまち交流拠点に様々な施設がオープン いしのまき元気いちば かわまち立体駐車場・バス駐車場 かわまち交流センター かわまち交通広場 堤防及び堤防一体空間
- ・いしのまき元気いちばの年間来場者数 令和3年度114万人
- ・堤防及び堤防一体空間の利活用の推進 「かわまちオープンパーク 令和3年度イベント開催数 28回(来場者約7,500人)

キッチンカーの出店



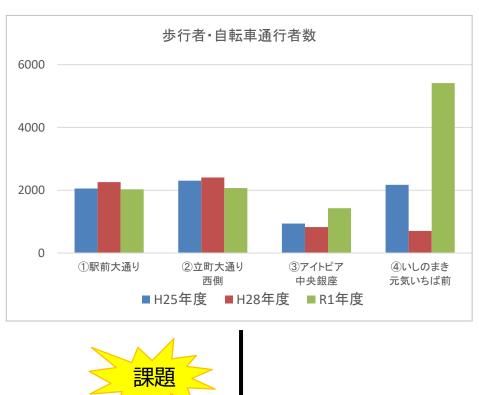


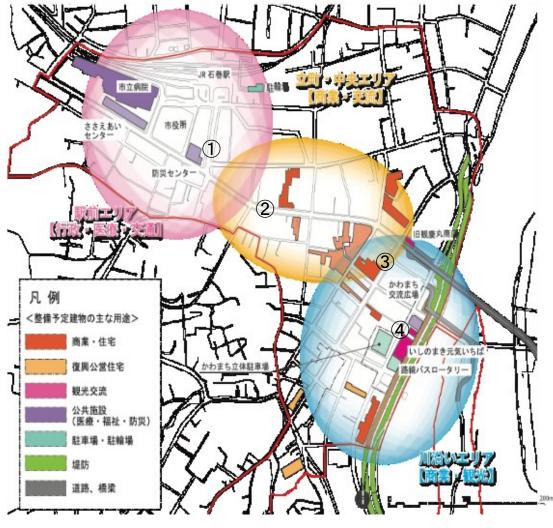


# 中心市街地における現状と課題について

## ○震災後の中心市街地の状況

- ・川沿いエリア周辺は歩行者数等が増加し、賑わいが 生まれてきている。
- ・川沿いエリア以外のエリア(駅前、立町・中央)の 歩行者数等はほぼ横ばいとなっており、賑わいは あまり変わっていない。





川沿いエリアの賑わいを「どのようにしてまちなか全体へ拡大していくか」

# 中心市街地における官民連携のまちづくりについて

### ○震災後の中心市街地の課題

川沿いエリアの賑わいを「どのようにしてまちなか全体へ拡大していくか」

課題の対応策 のひとつ 期待できること

- ・地域のまちづくりの中核的存在
- ・まちのエリアマネジメントの展開

#### ○都市再生推進法人の指定

名 称: (株)街づくりまんぼう

指定日:令和2年5月29日

業務: (1) 都市再生整備計画の提案

(2)まちづくり活動区域等における 都市利便増進協定の締結・ 都市利便増進協定に基づいた 都市利便増進施設の一体的な 整備及び管理

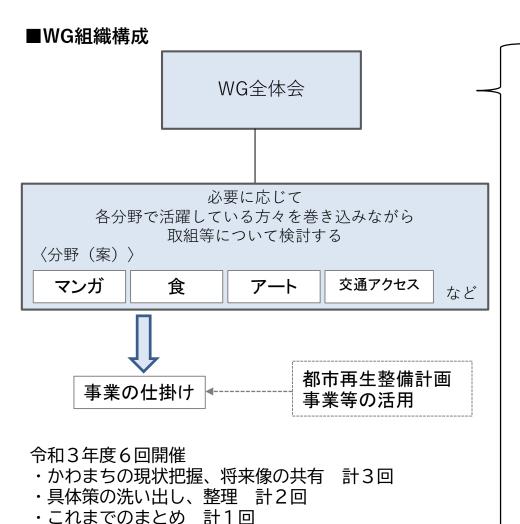
(3)低未利用土地利用促進協定の締結・ 低未利用土地における施設の 整備及び管理



# 賑わいをまちなか全体へ拡大するための官民連携のまちづくり

#### かわまちエリマネ検討会について

役割:かわまち周辺の人の賑わいを街なかへ拡大していく取組、街なかを人が回遊する取組について検討する。



#### ■WG全体会メンバー(令和4年6月時点)

	所 属		所 属
1	(株) 元気いしのまき	15	春潮楼
2	(株)街づくりまんぼう	16	大町会
3	(一社)石巻観光協会	17	銀座会
4	石巻商工会議所	18	東北大学姥浦研究室
5	石巻商工信用組合 本店営業部		事務局
6	(一社) ISHINOMAKI2.0	19	復興企画部政策企画課
7	橋通り会	20	復興企画部SDGs移住定住推進課
8	仲町第三親和会	21	産業部商工課
9	網地島ライン	22	産業部観光課
10	松竹	23	建設部河川港湾高規格道路
11	自然食食堂さん	23	整備推進課
12	滝川	24	建設部都市計画課
13	八幡家	25	教育委員会事務局生涯学習課
14	とり文	26	株式会社街づくりまんぼう

# 石巻かわまちエリア都市再生整備計画(まちなかウォーカブル推進事業)

#### 〇概要

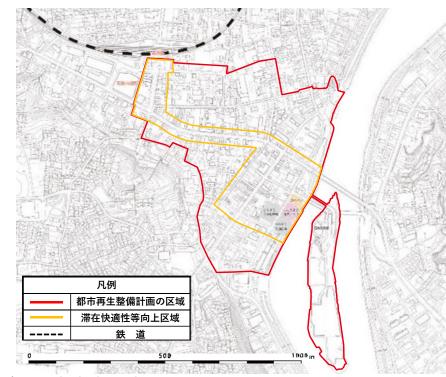
当該都市再生整備計画区域は、平成23年3月に発生した 東日本大震災により壊滅的な被害を受けた中心市街地内 に位置している。これまで、復旧・復興事業を進めてき ており、商業・観光の機能を充実させた川沿いエリアに おいては人の賑わいを取り戻しつつある。川沿いエリア の賑わいを街なかへ波及させていくため、橋通りのベン チの整備、歩行者天国化等の社会実験により、安心して 歩くことができ、市民と観光客が交流する空間を創出す るとともに、石巻駅前のバリアフリー化による利便性の 向上を図り、石巻駅前の賑わい創出と石巻駅前と川沿い エリア間の人の回遊性を高める。

#### 〇期間

令和4年度から令和6年度

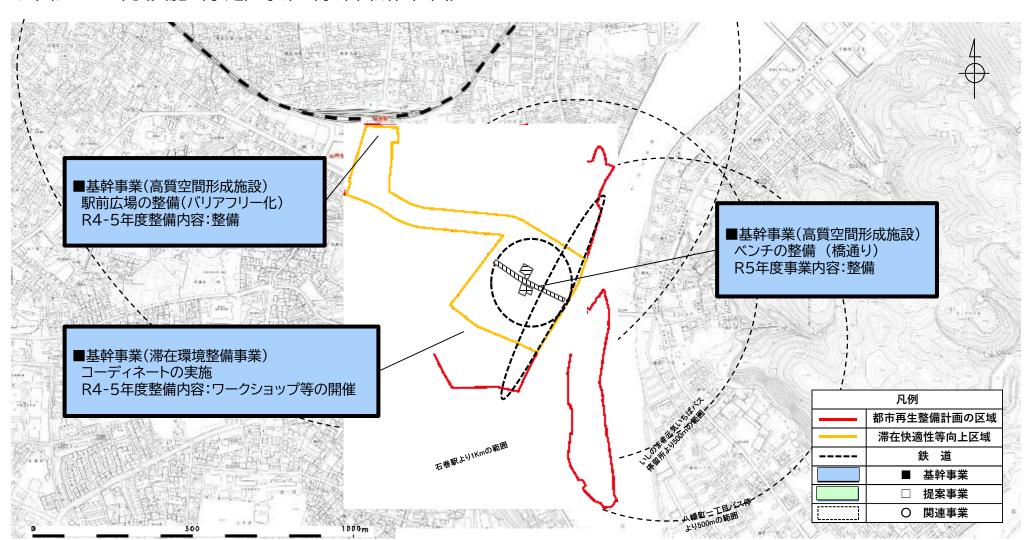
#### 〇目標

大目標:かわまち交流拠点を起点に歩いて楽しめるウォーカブルな商店街の実現



	従前値	目標値 (令和6年度)	備考
目標1:歩行者・自転車通行量の増加	14,835人	19,748人	中心市街地活性化基本計画の目
歩行者が安心して楽しく歩くことができる歩行者空間の創出	(令和2年度)		標と同様
目標2:歩行者回遊率の増加	36.1%	45%	中心市街地活性化基本計画の目
多くの市民が利用できる交流空間(パブリックスペース)の創出	(平成30年度)		標と同様
目標3:パブリックスペースで開催されるイベント回数の増加 官民連携による魅力ある滞留空間の創出	11回 (令和2年度)	40回	

○令和4-5年度実施(予定)事業(事業箇所位置図)



R 4. 3月時点

# 石巻かわまちエリア都市再生整備計画(まちなかウォーカブル推進事業) R4-5年度基幹事業

#### ○駅前広場の整備(バリアフリー化)



#### 【計画概要】

本市の公共交通の拠点となる石巻駅前広 場をバリアフリー化することにより、障害者 の社会参加が促進され、すべての市民が 障害の有無にかかわらず、共に安心して暮 らせる共生のまちづくりの実現に資するも

- ①点・線状ブロックの設置
- ②バス乗降場所の正着性の向上
- ③シェルターの設置
- 4スロープの設置
- 5関連施設整備

石巻駅前広場バスロータリー現況写真



改修イメージ





バスの正着性を高めているので、安全に乗り降りすることができます。 ※正着性:バスが停留所との間隔を空けずに停車すること。



シェルター及びベンチ等を更新する。 バス停留所等へ点状・線状ブロックを設置する。

# 石巻かわまちエリア都市再生整備計画(まちなかウォーカブル推進事業) R4-5年度基幹事業

#### 〇コーディネートの実施

#### ○社会実験

開催時期:5~10月

実施内容:仕掛けの違いによる効果の検証

来街者へのアンケート調査

周辺施設の事業者等へのアンケート調査等

アンケート調査を実施した中心市街地におけるイベントについて

5月22日 ハッピーサンドフェス

7月30日~31日 橋通り夜店

8月28日 トリコローレ音楽祭

今後アンケート調査を実施する予定のイベントについて

10月8日~9日 まちんなか文化祭(案)

#### 【仕掛けの例】

・ 歩行者天国の有無



・ストリートファニチャー (ベンチ等)の有無



#### <アンケート調査票>

L	来場者アンケートご協力のお願い
橋	通り(本日の会場)のさらなる魅力向上に向けて、以下のアンケートにご協力をお願い致します。
Q1	. お客様についてお聞かせください。
	【性別】 □男性 □女性 □その他 □回答しない 【年齢】 □ ~20代 □ 30代 □ 40代 □ 50代 □ 60代 □70代~ 【お住まい】 □石巻市内 □石巻市外→
Q2	!. 中心市街地へはどのくらいの頻度で訪れていますか?
[	□はじめて □毎日 □週に數回 □週に一回 □月に一回 □年に數回
Q3	. 本日、来場した理由を教えてください。
[	□たまたま通ったから □イベントに参加するため □その他 ( )
*Q	4. 本日の来場手段を教えてください。
[	□徒歩 □自転車 □自動車・バイク □バス・電車 □タクシー □その他( )
Q5	. 本日の橋通りでの滞在予定時間を教えてください。
Q6	. 本日のイベントを何で知りましたか?
[	□チラシ・ポスター □SNS □口コミ □新聞 □その他( )
Q7	. 本日の橋通りの居心地の良さについて教えてください
[	□とても良い □良い □普通 □不満 □とても不満
Q8	. 満足あるいは不満の理由を教えてください(複数回答可)
[	□自動車の通りがない(少ない) □イベントの内容 □休むところがある(ない)
[	□緑がある(ない) □店がある(ない) □その他( )
Q9	. 橋通りや周辺にもっと滞在したくなるためには何が必要だと感じますか? (最大3つまで)
[	□休むところ(ベンチやイス) □撮影スポット □カフェ □植栽・樹木 □子どもの遊び場
	□アート (マンガ) などの展示ギャラリー □周辺の施設やイベントを紹介する案内板・場所 □マンガや本が読める場所 □店舗(具体的に: ) □その他( )
•	0. 本日訪れる予定の/訪れた橋通り周辺の施設を教えてください(複数回答可)
	□いしのまき元気いもば □石ノ森萬画館 □旧観慶丸商店 □日和山公園 □中瀬公園 □近隣の飲食店・物販店 □その他( )